２０２６ 年１０月７日

令和 9（2027）年度　アンビシャス特別助教　公募要領

北海道大学　総合イノベーション創発機構
研究人材育成推進室（L-Station）

北海道大学では、博士人材の早期育成と多様なキャリアパス形成を目的として、アンビシャス特別助教の公募を行います。

優れた研究成果を目指し、また、研究成果を活かすことにも関心がある博士人材を募集します。特に、分野の壁を超えて研究の幅を広げることに積極的な若手人材、アカデミア・産業界を問わず、多様なキャリアパスに適応できるポテンシャルを備えている若手人材を求めています。

1. 募集者の名称

国立大学法人北海道大学

2. 公募職種及び募集人員

特任教員（アンビシャス特別助教）　10 名程度

3. 所属・勤務場所

（雇い入れ直後）
総合イノベーション創発機構及び配置部局※
※応募に際して承諾を得た部局の研究室等
（変更の範囲）変更なし

4. 研究分野

すべての研究分野

5. 職務内容

（雇い入れ直後）
（１）教育及び研究
（２）博士人材フェローシップ事業に関する企画・運営等
（３）教育イノベーション機構が実施する大学院教育プログラムに関する企画・運営等
（４）総合イノベーション創発機構が提供するプログラムへの参画等
（変更の範囲）変更なし

6. 応募資格

（１）2027 年 4 月 1 日時点で本学において博士号取得後 3 年以内の者（応募段階で取得見込みの者を含む。ただし 2027 年 4 月 1 日までに博士号を取得できなかった場合は採用しない）
（２）専門分野に関して優れた研究業績を有していること
（３）任期期間の研究活動が今後のキャリアにおいて重要な位置づけとなる計画

があること
（４）分野の壁を超えて研究の幅を広げること、または、アカデミアに限らず社会で研究成果を活用することに積極的であること
（５）本学における教育を担当するにふさわしい教育上の能力を有すること

7. 雇用条件

（１）任期　2027 年 4 月 1 日～2029 年 3 月 31 日（再任不可）
（２）給与　①年俸制（本学の規程による）
②通勤手当支給（条件を満たす場合）
（３）勤務形態
①同意に基づく専門業務型裁量労働制（※）または固定労働時間制
※1 日に 7 時間 45 分労働したものとみなす
②休日　土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に定める休日、12 月 29 日～1 月 3 日、その他大学が指定した日
③休暇　年次有給休暇、特別休暇（有給）
（４）健康保険等
文部科学省共済組合、厚生年金、労災保険、雇用保険に加入
（５）その他
・ 試用期間　あり（1 箇月）
・ 研究活動は応募に際して承諾を得た本学部局の研究室等で行う。
・ 本応募にあたっては、応募者自らが研究活動を行うことを希望する本学の研究室等の代表教員に必ず承諾を得ること。

8. 受動喫煙防止措置の状況

特定屋外喫煙場所を除き、敷地内禁煙

9. 応募書類

（１）履歴書（顔写真貼付）（様式１）
氏名、生年月日、国籍、現住所、電話番号、メールアドレス、学歴（大学卒業以降）、学位名（取得見込みも含む）、免許・資格・試験名、受賞歴（奨学金・博士フェローシップ）、職歴（研究員、日本学術振興会特別研究員、非常勤講師、TA、RA 等）：平成 25 年 4 月 1 日以降、北海道大学に在職歴（非常勤講師、TA、TF、RA、短期支援員等すべての職種を含む）のある者は、当該職歴を漏れなく記載すること、研究費受領歴、本応募の承諾を得た本学の研究室等の代表教員の氏名、配置部局、メールアドレス等
（２）研究業績目録（様式２）
Ａ．査読のある原著論文、Ｂ．査読のない論文・総説など、Ｃ．著書、Ｄ．解説・報告などその他の出版物で特に参考になるもの等を記載すること。
（３）現在までの研究の概要　1000 字程度（様式３）
（４）研究計画書　1000 字程度（様式４）
任期期間の研究活動が今後の自分のキャリアにおいて重要な位置づけとなることが分かるように記載すること。
民間就職先での活用を想定した研究技術習得計画、起業を目指す研究成果の社会実装計画なども記入できる。
研究内容の学術的／社会的貢献度、自分の従来の研究からの変更点、研究を社会

で活用する計画がある場合には明記すること。

（５）次世代研究者に向けた取組（様式５）

博士課程の期間または博士号取得後に参加した専門分野以外の活動（分野横断型の交流活動、トランスファラブルスキル向上セミナー、アカデミア以外での社会貢献活動等）を全て列記すること（専門分野の研究者の参加が一般的であるものは記載しないこと）。

本学の博士人材フェローシップの支援を受けた場合は、その育成プログラムはすべて列記対象である（博士人材フェローシップでの活動には下線を入れること）。

また、それぞれの活動について、「参加のみ」「登壇あり」「企画・主催者」の該当するものに〇を付けること。

提出の際は、すべての様式をつなげて１つの PDF ファイルにしてください。

様式は次の URL よりダウンロードしてください。

https://l-station.cris.hokudai.ac.jp/overview-2/

10. 公募締切

各部局等で定める日（部局事務にお問い合わせください）

応募書類の提出は電子メールのみ。

11. 応募書類の提出について

提出先：応募に際して承諾を得た代表教員の所属部局の事務部（送付先メールアドレスは直接当該部局の事務部に問い合わせること）

提出方法：応募書類（すべての様式をつなげて１つの PDF ファイルにしたもの）を添付のうえ、メールのタイトルを「アンビシャス特別助教応募」とし、上記提出先へ送付してください。

※応募書類に含まれる個人情報は、選考目的以外には使用いたしません。

12. 追加提出物について

選考に際しては、必要に応じ履歴書に記載されたメールアドレスにて質疑応答のビデオ提出を求めることがあります。

13. 選考結果について

2027 年 2 月 3 日（水）までに、履歴書に記載されたメールアドレス宛に結果通知を送付します。配置部局にも結果を共有します。

また、辞退のあった場合は上位者より追加採択する場合があります。

14. 問い合わせ先

北海道大学 総合イノベーション創発機構 研究人材育成推進室（L-Station）

アンビシャス特別助教担当

Email: ambitious@cris.hokudai.ac.jp

15. その他

・本ポストに採用されたアンビシャス特別助教には、参加必須のプログラムがあります。応募前に、L-Station サイトにて制度の概要等を必ず確認してくださ

い。
https://l-station.cris.hokudai.ac.jp/overview_asap/

・北海道大学では、多様な人材による教育・研究活動の推進、男女共同参画推進に努めており、女性の積極的な応募を歓迎します。また、教育・研究活動と生活の両立支援、能力発揮・活躍環境整備に努めています。